



港区立高松中学校学校だより<第7号>

平成27年11月5日 校長 鈿持 利行

創立1949年(昭和24年) <高松中生のあたりまえ>推進校 港区高輪1-16-25

合唱コンクール

11月1日(日)に本校の二大行事の一つとなっている「合唱コンクール」が行われました。各学年ともとても聞き応えのあるコンクールでしたが、特に3年生の合唱は、後輩の1・2年生や保護者、地域の方々にも大きな感動を与えてくれました。

今年は東京音楽大学教育課程研究室の工藤豊太先生を招き、講評を頂きました。

「声のチームワーク」そして「心のキャッチボール」を大切に

東京音楽大学 工藤 豊太

高松中学校の合唱コンクールに呼んでいただいて、ありがとうございます。皆さん方の若々しい歌声、そして熱くエネルギーあふれる合唱を聴かせていただきました。各クラスの今までの努力に対して拍手を送りたいと思います。

さて、合唱コンクールでの取組を土台にして、より素晴らしい合唱にするための4つのポイントについて話したいと思います。特に、1年生の皆さんにはポイント1・2を大切にしてください。また、2年生のみなさんには高松中の合唱をよりレベルの高いものにするために、ポイント3・4の学習を大切にしてください。3年生のみなさんはかなり高度な楽曲に取り組み、各学級の特徴を發揮した合唱を聴かせてくれました。卒業までより磨きのかかった歌声と熱いメッセージの伝わる合唱のためにポイント3・4を極めてください。

ポイント1・・歌唱の基本的な技能を高めることです。

具体的には、声の響きが落ちないで、伸び伸びとした声が遠くの方に飛ばしているかです。また、言葉の発音(母音・子音・鼻濁音など)に注意して、言葉に表情をもつことです。これらのことは、普段の授業で行われていることだと思います。これからも音楽の廣江先生とより素敵な声づくりに励んでください。1年生の皆さんは変声期が過ぎるときっと輝きのあふれる声になると思います。

ポイント2・・楽譜の秘密の扉を開けることです。

楽譜にはその曲の秘密がいっぱい込められています。例えば、作曲者は速さや強弱をどのように指示しているか、なぜ、そのような指示をしているのか?その曲の曲想を表現する上で、楽譜を見て考えることはとても大切なことです。また、旋律線はどのようなウェーブになっているのか、その旋律線の上がり、下がりによってどんな緊張感が生じてくるのか楽譜の秘密を知ること、その曲の歌い方に変化が生じ、表現が生き生きとしてきます。

ポイント3・・響きのバランスを考えることです。

合唱は誰もが一生懸命歌えばよい合唱ができるかというと、そうではありません。合唱は言葉の通り、「合わせて歌う」のです。それぞれの声部を上手に調合して声のスペシャルブレ

ンドをつくる作業をしなくてはなりません。一般的には「バス」「アルト」「テノール」「ソプラノ」と積み木を積み上げるように響きを重ねていくとバランスのよいハーモニーが生まれます。このハーモニーのバランスを考えながら、それぞれの声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解しながら歌い上げることが、表現豊かな合唱につながってきます。2年生の皆さんはパワーがあり、声が安定しています。お互いの声の響きや各声部の役割、そしてフレーズのつながりを意識して合唱できるよう励んでください。

ポイント4・・曲のイメージをしっかりつかみ、言葉を大切にすることです。

合唱の練習でよくつかわれるフレーズに「歌は語るように、言葉は歌うように」というフレーズがあります。その意味は、歌詞を大切に歌ってくださいということです。言葉を大切にするためには、まず、曲に対するイメージを学級が共有し、一つ一つの言葉の意味を考えることが大事になります。そのような取り組みをした合唱からはことばのニュアンスを大切にされた表現が生まれてきます。また、大事な言葉にエネルギーを注ぐことになります。3年生の合唱は、相手の心にしっかりとメッセージが伝わる合唱でした。言葉と音楽のつながりについて学級内でよく話し合われた様子が伺われました。

最後に、各学級の「声のチームワーク」を大切にすることについて話します。合唱コンクールの取り組みで、皆さん方のクラスは、今まで以上に団結心が強まってきたのではないのでしょうか。共に歌うという活動は、「声のチームワーク」を作ります。また、合唱を通じて「心のキャッチボール」も生まれます。歌う人に心がなければ聴いている人には感動は与えられません。

しかし、私は、今回の合唱コンクールで各クラスの合唱から「感動」という二文字をしっかり受け留めました。コンクールという性格上、優劣は付きますが講評としてはどのクラスにも優秀賞を差し上げたい気持ちです。高松中学校の歌声がますます、高らかに響くことを願ひまして講評とします。

港区立中学校連合陸上大会結果

於：駒沢オリンピック公園総合運動場

10月7日（水）、晴天の下、2年生全員の参加による連合体育大会が開催されました。

以下、結果の一部を報告します。（敬称略）

- ◆ 1500M 走男子 第1位 伊藤 良太 4' 49" 25
- ◆ 男子走り高跳び 第1位 升岡 郁登 1m55cm
- ◆ 男子走り幅跳び 第1位 濱中 怜雄 5m43cm
- ◆ 男子ハンドボール投げ 第3位 川上 太陽 32m65cm
- ◆ 女子100m 第1位 折笠 彩瑛 14" 64
- ◆ 女子80mH 第3位 ジェンキンス紗南 15" 30
- ◆ 女子走り幅跳び 第1位 折笠 彩瑛 4m09cm
- ◆ 男子4×100MR 第3位 升岡 郁登 濱中 怜雄
杉山 颯 伊藤 良太 51" 57



【女子100M】